

記 載 例

様式第3（第6条関係）

農業委員会委員候補者応募申込書

令和6年〇〇月〇〇日

北名古屋市長 様

応募者 住 所 北名古屋市熊之庄御榎60番地

氏 名 北名古屋 太郎

北名古屋市農業委員会委員の候補者として、下記のとおり応募します。

記

住 所	北名古屋市熊之庄御榎60番地		
氏 名	北名古屋 太郎	性別	男
生年月日等	昭和30年 5月 5日〔満63才〕		
職 業	農業		
連絡先	固定電話	(0568)	22-1111
	携帯電話	(090)	1212-3434
農地利用最適化推進委員候補者としての応募の有無	本市又は他市町村の農地利用最適化推進委員の候補者として 1 応募している。(市町村名：) ② 応募していない。		
応募の理由又は動機	農業に関心があり、培った知識と経験をもとに、農業振興やまちづくりに貢献したい。		
経歴（職歴）	(公職歴があれば合わせて記入してください) 昭和43年4月～昭和47年3月 ○○○大学 昭和47年4月～平成21年3月 ○○○株式会社 平成21年4月～現在 農業に従事 平成23年4月～平成24年3月 自治会長 平成28年12月～令和元年11月 民生委員		

<p>農業経営の状況</p>	<p>(所有する農地面積、耕作面積、耕作品目、収穫量、農業従事日数、農業従事者数等を記入してください。)</p> <p>農地面積 田 3,000㎡、畑 500㎡</p> <p>収穫量 米 1,200kg、キャベツ・ニンジン 50kg</p> <p>従事者数 3人</p> <p>従事日数 年200日</p>
<p>認定農業者等の該当状況</p>	<p>(該当するものに「0」を付してください。)</p> <p>1 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等である者</p> <p>2 認定農業者に準ずる者</p> <p>ア 認定農業者（個人）又は認定農業者（法人）の役員等であった者</p> <p>イ 認定農業者が行う耕作又は蓄養の事業に従事し、その経営に参画する親族</p> <p>ウ 認定就農者（法人の場合は役員等）</p> <p>エ 集落営農組織の役員</p> <p>オ 農業の振興に関する国又は地方公共団体の計画に位置付けられた農業者であつて、当該農業委員会の区域の農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる者（法人の場合は役員等）</p> <p>カ 農業の経営又は技術について優れた知識及び経験を有し、地域において指導的な立場にある者として地方公共団体に認められた農業者</p> <p>キ 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が作成する基本構想における効率的かつ安定的な農業経営の指標の水準に達している者（法人の場合は役員等）</p> <p>3 認定農業者又は認定農業者に準ずる者でない者</p> <p>※ 役員等とは、認定農業者（法人）の役員及びその法人が行う耕作又は蓄養の事業に関する権限及び責任を有する使用人です。</p>
<p>宣誓事項</p>	<p>私は、推薦・募集要領に示す資格要件は全て満たしています。</p> <p>令和6年〇〇月〇〇日</p> <p>氏名 <u>北名古屋 太郎</u></p>

備考

- 1 枠内に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と表記し、参考例を基に別紙を作成して添付してください。なお、別紙には必ず応募申込書のタイトル、応募者の氏名を記入してください。
- 2 提出された応募申込書は返却しません。
- 3 応募申込書に記入された事項は、農業委員会等に関する法律施行規則（昭和26年農林省令第23号）第6条の規定により住所を除いて全て公表となります。

参考例：別紙

応募申込書のタイトル	北名古屋市農業委員会委員の候補者応募申込書
応募者の氏名	
「別紙のとおり」と表記した項目及び記入事項	
〔応募の理由又は動機〕	
〔経歴（職歴）〕	
〔農業経営の状況〕	